

校訓 「敬天愛人」

光門坂

月田小だより
6月増刊号

令和4年6月30日(木)

校長 中井 良徳

月田小学校HPは で検索!

正しい姿勢で集中力を高めよう



体幹を鍛える体操に挑戦する児童、保護者と指導者の福本智恵子さん

5月28日(土)、Cosmos 代表でコンディショニングトレーナーの福本智恵子先生を講師としてお呼びし、姿勢について学びました。これは、月田小学校の児童の課題である姿勢に対する取組です。

最初に、正しい座り方である座骨で座るということ意識するために、座骨で1円玉の大きさを感じながら座ることを体験しました。

次に、福本先生から「良い姿勢」についてお話を伺いました。福本先生によると、人が生まれて約1年間をかけた発育発達過程を追体験する

ことで、「良い姿勢」と「効率の良い動き」が作れるということです。

いよいよ、「体幹を鍛える体操」の実践です。今回は7段階ある体操の最初の3段階に挑戦しました。あおむけを体験する「グーパー」、ねがえりを体験する「えんぴつ」、うつぶせを体験する「ひこうき」の3つです。皆さん苦しそうながらも笑顔で取り組むことができました。家庭でも、続けていきたいという感想もたくさんいただきました。今後、リラックスした美しい姿勢で学習に集中できることを期待します。

うれしいお知らせ

先日、学校へ地域の方からお電話をいただきました。何かご迷惑をおかけしたことがと緊張しましたが、「とてもうれしい姿を見させていただきありがとうございます。」という感謝のお電話でした。

お電話の内容は、低学年の下校に出くわした際、数名の子どもたちの中に、一人の子がうずくまっていたのを見かけたというものです。周りの子は、心配そうに声をかけたりしていました。ある子は、近くの大人を呼びに行き、連絡を取ってもらっていたそうです。まさに、月田のアベンジャーズです。そして、お迎えが来るまで一緒にいてくれて、無事帰るのを確認して帰って行ったそうです。

こちらまでうれしくなるお電話で、1日気持ちよく過ごすことができました。

さっそく、月曜日の児童朝礼で紹介をしました。以下、児童朝礼の話の内容です。

皆さんは、「情けは人のためならず」という言葉を知っていますか。情けというのは、親切とか思いやりということです。(数名が知っていると手を挙げました。)

ここでクイズです。この言葉の意味は、次のどちらの意味でしょう。

- ①人に親切にすると、自分のためになる。
- ②人に親切にすると、その人のためにならない。

(②に手を挙げる児童の方がはるかに多かったです。) 正解は①です。

実は、地域の方からお電話をいただきました。紹介します。(電話の内容を紹介)

これは、みんなに「人を大切にする力」が育っていることだと思います。体調が悪くなった子は、とてもうれしかったと思います。今度は、自分が親切にしてあげたいと思

うでしょう。親切がかえってくるということです。そして、かえってくるのは助けた子にだけでなく、この様子を見かけた地域の人にもです。うれしいという気持ちをもたせてくれました。それだけではありません。その連絡をいただいた先生たちもうれしいし、この話を聞いたみんなもうれしくなったことでしょう。一つの思いやりが多くの人にかえってきています。

教室をまわっているとこんな掲示を見つけました。1年生の教室の掲示です。シャボン玉遊びをした時の感想です。「みんなもじぶんもたのしそだった。」まわりの友達が楽しそうなのがうれしかったのですね。2年生教室にはこんなポストがあります。「ありがとうの気持ちをはがみにしてつたえよう！もらってうれしくなるような内ようがいいよね！」相手の気持ちを大切にしようとしています。

学校にあふれさせたい言葉に「ありがとう」「一緒に遊ぼう」「大丈夫？」「大好き」「やさしいね」「どうぞ」「すごいね」「頑張ろう」、学校からなくしたい言葉に「ばか」「嫌い」「うるさい」「遊ばない」「へん」「きも」があります。なくしたいような言葉をいっぱい聞いていると、脳に影響があるという研究もあるようです。

「プラスな言葉がプラスなことを呼び」

月田小学校が更に素晴らしい学校になるように「人を大切にする力」を育てていきましょう。

これは、本校の教育目標「学び続け、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」の「豊かな心を持つ」につながることで、また、校訓の「敬天愛人」そのものです。ご家庭、地域でこのような姿が見られたら力一杯ほめてやってください。